新市長　今年の主要事業

新年のあいさつ　新年交礼会）より

観光資源の魅力を効果的に情報発信し、都市の活力としていく「シティプロモーション」の推進と、市制百周年という節目を控え、市民の夢と想いを反映した体制にする。

太陽光蓄電池の導入

防災

●6月の県の被害想定等の公表の予定に併せて岡崎市でも被害想定を検証し、防災マップを全戸配布する

●避難所など蓄電機能を備えた太陽光発電設備の導入

●市内の県立高等学校7校を避難所として指定

●新たに女性4名を本市防災会議委員に任命

子ども発達センターに民間導入？

福祉・医療・子ども

●高齢者の孤立死対策として、新聞配達、宅配、ライフライン事業者等による高齢者の方への声掛けや安否確認などをする岡崎市高齢者見守り支援事業所」を募集する

●「こども発達センター」は、専門家を含めた検討会議にて、基本計画の策定を進めており、施設整備では民間の知識や技術を導入する事業手法も視野に入れ、実施方針を公表する

子どもワクチン・高齢者肺炎球菌ワクチン無料化

●子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの自己負担の廃止、高齢者への肺炎球菌ワクチンの助成も、新年度から実施

●市民病院ではハイブリッド手術室を県下で初めて導入し、まもなく運用開始。建設中の新棟も10月から50床を備えた病棟の供用開始。来年2月には放射線治療を開始予定。

●私立の高等学校等授業料補助を、新年度から所得制限を設けた上で、新たに実施

●4月5日、市内20番目の中学校（翔南中）スタート

東岡崎

●昨年の12月に橋上東改札口を暫定に供用開始し、南口の民間駐車場から改札口に直接繋がる。改札内の新しいトイレも利用可能に。来年度以降、北口駅前広場、堤防道路の整備を進める　ヴィンブリッジ構想については表面に掲載）

●岡崎公園は、城址公園の名に相応しい整備を進める

●新東名高速道路は、道路本体とインターチェンジの本格的な築造、サービスエリアの造成にも着手、仮称額田トンネルも、今年の夏頃には下り線が貫通する予定。平成26年度の開通。

●浸水対策では、占部川は平成26年度の事業の完了

●矢作地区県営たん水防除事業　岡崎鹿乗地区」のポンプ排水施設が、この3月末で完成

観光を産業活性化の屋台骨に・・・

●観光では、歴史遺産を活かした観光産業都市を創造すべく、地域の食の文化の発信とともに、各種施策・事業に着手

●市制施行百周年の前年、平成27年は家康没後400年。静岡市、浜松市が連携し、家康公の偉業を広く発信する。プレ事業として三市連携の「家康公検定」を予定。グレート家康公「葵」武将隊を継続し、各地で本市のPR隊とする

岡崎市党・後援会主催

ＦＡＣＥＢＯＯＫ講座

１月 26 日（土）　午後１時半～3 時半

岡崎情報開発センター

（岡崎市羽根町小豆坂１１７－３　産業人材支援センター内）

受講料　2000 円（定員 25 名）

申し込み・お問い合わせは２３－３３３７鈴木まで

フェイスブックを立ち上げてみたい方
フェイスブックとは何かを知りたい方
フェイスブックを使っているがもっと知りたい方　　どなたでもご参加いただけます。
二時間のうち　前半が講義、後半が質疑応答です。
初心者コースですが、メールやインターネットをいつも使っていて、文章の打ち込みができれば（発信する場合）より理解しやすいです。
ノートパソコン、スマホなど自分のものを使いたい方は、持ち込みできます。また、全員パソコン画面を見ながら受講できます。

日本共産党
無料法律相談

サラ金　労働条件　相続　契約
医療　離婚　住宅　教育　など

隔週 火曜日 夜6時から8時
弁護士がご相談をお受けします。
生活相談は、議員が常時お受けします。
電話 23の2785までご予約下さい